「直して

【主題名】

第一学年及び第二学年物を大切に

「健康や安全に気を付け、 わがままをしないで、 規則正しい生活をする。」 物や金銭を大切にし、身の回りを整え、

物や金銭を大切にしようとする心情を育てる。

連付けて指導することで、 を大切しようとする態度の育成につながっていきます。日常生活の様々な場面と関 を整理することの気持ちよさや、物や金銭の大切さを実感することは、日々の生活 整理ができなかったり、物を大切に扱えなかったりすることがあります。身の回り 《ねらいとする道徳的価値について》一・二年生の時期の児童は、身の回りの 児童が自発的に行動できるようにすることが大切です。

> ぼろぼろになって捨てられていた大量のわらじを集めては編み直し、ドを描いた読み物です。金次郎は、一日中働いてくたくたになりなが 使ってもらっていました。物を大切にすることの意味を考えたり、自分にできるこ とを考えて実行したりしていくきっかけをつくることのできる資料です。 【資料の特徴】「直して つかう」 一日中働いてくたくたになりながらも、毎晩、」は、二宮尊徳(金次郎)の幼少期のエピソー 村の人たちに 毎晩、

[ねらい]



入

「この写真の人を知っていますか。

○二宮金次郎像の写真を提示し、 な人物だったことを伝え、資料への興味をもたせましょう。 金次郎は努力家で人助けをした立派

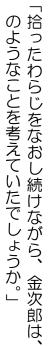
○教師が 「直して つかう」を読み聞かせましょう。



「ぼろぼろになって捨てられたわらじを見て、 郎はどのように思ったでしょうか。」 金次

○「もったいない」という金次郎の心の言葉に着目させましょう。





تلے

○勤勉・努力や勤労などの別の道徳的価値に展開していかないように、 物を大切にするという視点から考えさせましょう。

展

開

物を大切にすることの意味に気付くことができたか



うな気持ちだったでしょうか。」「村の人たちに感謝されたとき、 金次郎は、 どのよ

○「うれしく ようなことがうれしかったのかを考えさせましょう。 なりました」という部分に着目させて、 金次郎はどの



「身の回りで、 と思うものは何ですか。」 これからはもっと大切にしていこう

身の回り いうことを具体的な行動を結び付けて考えさせたりしましょう。 の「もったいない」に気付かせたり、 「物を大切にする」

0 ことを考えさせましょう。させて、自分の生活を見つめ直させ、これからの生活で気を付ける「できたかな。きょうの 生活を たしかめて みよう」に記入をい。い。 p. 9. 「気もちの いい 毎日に しよう」の

例

直 7 つ かう

二宮 尊 徳 ものがたり

二宮尊徳像

00 りっぱなおとなになった。 どりょくをつづけたひと

ぼろぼろ 金次郎は に どのように な っ て すてら おもったでし 机 た ようか。 わ らじを

みて

- このまますててしまっ いのだろうか。
- 000
- る。なおせば、またみんなにつかってもらえなおせば、まだつかえそうだ。 わらじを見 る金次郎の

挿絵

ような ひろっ たわらじ ことを を か んがえて なおしつづけながら 1,1 たでしょう うか。金次郎は か どの

- またつかえるものになってよかっ
- 村の人たちにつかってもらえる。
- 000 これでわらじがむだにならない。

わらじを作り続け る金次郎の挿絵

きもちだったでしょうか。 ひとたちに かんしゃされたとき 金次郎は、 どの

ような

- 0 こんでくれている。ものをたいせつにできてよかった。みんなもよ
- ろこんでくれて これからも、
- 00 えてうれしい。 みんなにも、 もののたいせつさがわかってものをたいせつにしていこう。 ってもら
- うと みのまわりで、 おもう ものは これからは なんです もっと た いせ つに して いこ
- 0 だす。 いらなくなったがみは、すてずに かいしゅうに
- 0 リサイクルの おみせに だしたり する。 きられなくなった ふくは、だれかに あげたり、
- 0 かばんを なげたり ふりまわしたり としょしつの ほんを おったり よごしたり しない。
- ないように つける。

終

末

《評価》 物を大切にしようとする気持ちをもつことができたか